

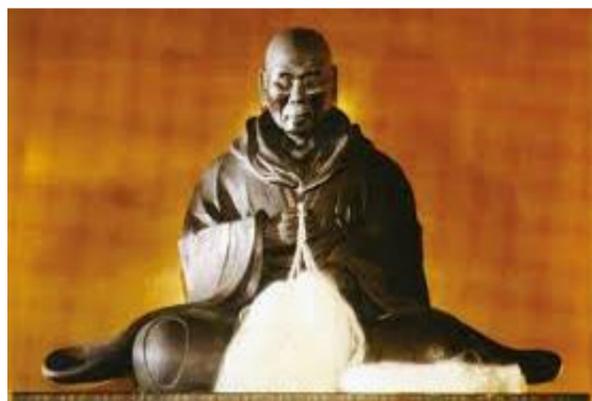
宗祖三種の御影・・・信心回路

本年度、岐阜高山教区となって第2期の2年目にあたり、「御坊別院を中心とした同朋会運動のかたち」を『ひだご坊』第100号に記載します。先立って「センターだより」(当紙)では、「宗祖三種の御影・・・信心回路」を掲載いたします。

大谷派宗門にとって、三種の御影は信心回路となる基本理念です。今日、親鸞聖人の三種の御影の意味がどのようなものなのか、曖昧となっています。三種の御影を理解することで、「場の創造」と「人の誕生」の活動目的の違いが明確になってきます。改めて三種御影を理解確認していただきたいと思えます。

■御真影

1602年、徳川家康は教如上人に京都烏丸六条の地を寄進した。この時に東本願寺は創立され寺基を整えていく。先ず宗祖の祖像であるが、宗祖がかつて関東の稲田におられた時、妙安寺(群馬県前橋市)の祖・成然に与えた自刻の木像を迎えた。大桑齊先生は「西に上回る権威ある祖像と教如は考えたのであろう。ここに教如自身を、祖師親鸞に直結した法脈伝授者と位置づけることができた。『東本願寺の分立』』とされている。別言すれば、祖像は宗祖存命中のお姿であり、浄土より還来影現されたお姿である。この祖像を「御真影」という。御真影は世界の人々に直々の今現在説法のお姿である。



真宗本廟(東本願寺) 宗祖親鸞聖人御真影

■等身(真向)の御影

1477年(文明9年)、蓮如上人によって「根本等身御開山御影」が制作された(本願寺派所蔵)。御真影と等しい身であるという、崇敬の念によって制作され、信仰の対象であるため、真向の御影となっている。

大津の近松願証寺に預けられていた御真影が山科本願寺に遷座された時、代わりとして等身の御影が願証寺に授与されたと言われる。また東西分派の時、教如上人が妙安寺から宗祖自刻の御真影を譲り受けた代わりに、等身の御影が授与されている。

実如・円如・証如時代、そして分派後の東派の歩みは「御坊建立と教化」であった。等身の御影が下付奉掛され、一国の教化の中心道場として、各地方の各道場・各寺院・各念仏集団を統理し、地域に真宗教団を形成していった。地域にあって直々の今現在説法の御影である。御真影が等身(真向)の御影となり地方に影現されていった。



等身(真向)の御影 飛騨御坊(高山別院)

■安静型御影

親鸞聖人83歳のお姿が描かれたという「安城の御影」は、三河国(現在の安城市)の願照寺に伝来。蓮如上人によって修復され模本を2幅制作されている。実如上人の時、本願寺の所有となった。建長7年(1255年)、聖人の門弟である専信房専海は『教行信証』(東海本高田派専修寺蔵)の書写を許

されており、その時、安城の御影も描かれている。即ち、宗祖が法然上人から『選択本願念仏集』の書写と御影の制作を許されたことと同じ意味を持つ。

一説によれば、各寺院に奉掛される「安静型御影」は、安城の御影を模したものである。よって安静御影は法脈伝授の象徴であり、真宗寺院であることの証明である。このご影は、聞法求道を勧めるお姿である。ただ、横を向いている御影ではない。

御真影は各地方に等身(真向)の御影として影現し直々の説法がなされ、等身(真向)の御影は更に各寺院に安静型御影と影向して聞法求道を勧められている。安静型御影に勧められ地域にあっては御坊別院の等身御影に直々の説法を受け、更に真宗本廟の御真影に直参するという信心回路が生まれてきた歴史を持っている。本山参拝、本山研修はこの三種御影のはたらきによっている。だから高山地区では「四部会一室教化の一年の集大成は、ご坊報恩講参拝にあり」と宣言している。三種御影の教化の歴史(信心回路)を忘却する時、御坊報恩講出仕はおろそかになる。



安静型御影 一般寺院

【参考】

「赤尾の道宗、もうされそうろう。「一日のたしなみには、あさつとめにかかさじと、たしなめ。一月のたしなみには、ちかきところ、御開山様の御座候ところへまいるべしと、たしなむべし。一年のたしなみには、御本寺へまいるべしと、たしなむべし。」と云々(『蓮如上人御一代記開書』)

飛騨御坊真宗教化センター長
高山別院輪番 三島 多間



★センター・別院からのお知らせ★

高山別院院議会報告 別院経常費増額予算を可決 高山別院

令和6年度高山別院通常会が7月8日に開催され、全議案、全会一致でご承認を頂きました。

新型コロナウイルス感染拡大により駐車場収入は低迷し、コロナ蔓延後の先行きが見通せない中、財政内容の更なる悪化は不可避となり、特別会計の繰出金に依存する財務内容の改革と、経常費増額について審議してきました。

2023年10月16日開催の院議会臨時会において、経常費増額の件は、賛成多数で次年度から増額することをご承認を頂きました。

つきましては、

- ・頭在化した財政問題の見直しと、経常会計と特別会計の独立を図る
- ・経常会計の安定財源を確保していく
- ・駐車場収入については庫裡等老朽化問題を視野に入れ、後顧の憂いを解消すべく、中長期計画の資金にまいります。

センター・別院巡回(教務所長巡回に合わせて実施)

8月以降、各組において開催される教務所長巡回に合わせて、今年度も飛騨御坊真宗教化センター並びに高山別院の巡回も実施いたします。

教務支所夏季休暇について

期間:8月10日(土)~18日(日) ※緊急の場合は別院までご連絡ください。

ご坊夏のつどい 飛騨御坊からの挑戦状

今年も7月22日(月)、23日(火)の両日、恒例の「夏のつどい 飛騨御坊からの挑戦状」が行われた。幸い両日も好天に恵まれ、2日間で参加者90人を超える大盛況となった。恒例の水鉄砲遊び「スプラトゥーン」に加えて、今回は「ドミノチャレンジ」が新たな試みとして行われた。



倒さずにドミノを並べるのはなかなか難しかったが、皆真剣な表情で取り組み、並べ終わったドミノがきれいに倒れた際には大歓声が上がっていた。

今年も、ご坊夏まつり



17:00 開宴
雨天決行!

高山別院内掲示法語② ー高山別院内で掲示された法語の一部をご紹介しますー

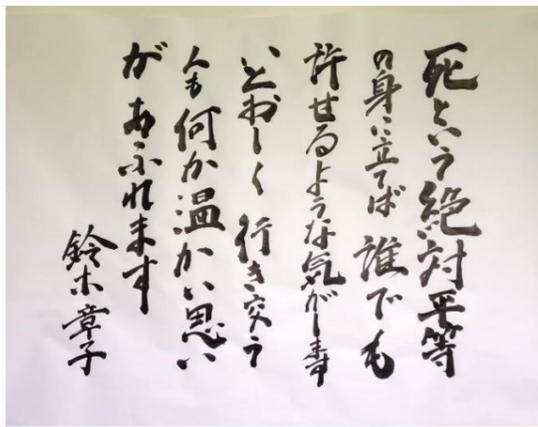
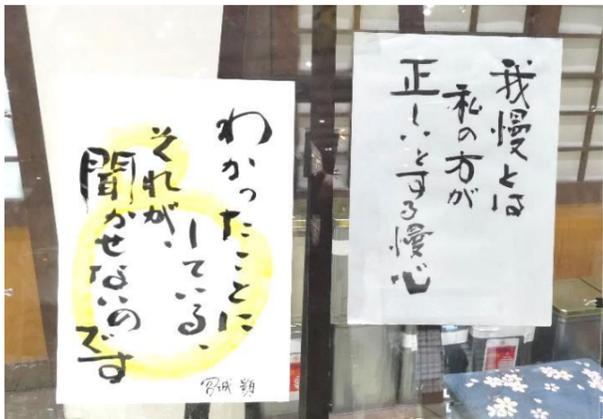
命を食べて いのちをつなぐ
だから食前食後に
手を合わせて
いただきます ごちそうさま
池田勇諦

先入観は悪である
野村克也

「ありがとう」の反対は
「あたりまえ」

本当のことがわからないと
本当でないものを 本当にする
安田理深

花を支える枝 枝を支える幹
幹を支える根 根はみえねんだなあ



自分を中心にする限り
必ず人を傍らにしていく

火の車 作る大工はなけれども
己が作りて 己が乗りゆく

人間みんな裁判官
他人は有罪 自分は無罪

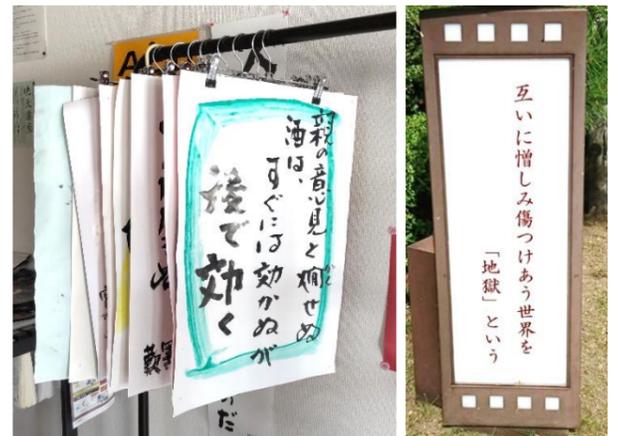
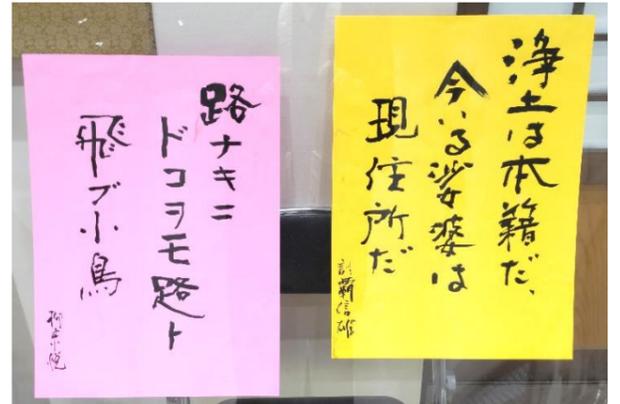
平和とはなんだろうか、
敵と共に生きられる、
そんな世界ではないか
浅田正作

憎しみは
人殺しを善としてしまう

我は仏を忘れても
仏は我を忘れたまわず
香樹院徳龍

仏教は
今から始めるものではなく、
もう既に始まっているのです
竹中智秀

終活か 生の始活か 帰敬式
百年以上生きる人は稀だが、
百年以上生き続ける言葉はある



香樹院徳龍

飛騨御坊法語研究会

飛騨御坊ホームページ『ひだご坊一口法話』8月

野崎 尚齊氏 (清見組西正寺住職)
もうお一人は未定



※印刷したものの郵送をご希望の方は、教務支所までご一報ください。WEB一口法話はこちら

高山別院報恩講 帰敬式受式者募集開始 11月3日執行

高山別院報恩講での帰敬式受付を開始いたします。各御寺院へは、学場中の配布又は送付にてチラシ・要項及び申込書を送付いたします。

申込締切: 9月27日 定員: 100名 受式礼金: 13,000円

僧侶と門徒が「共に仏弟子」であることのできる確実な帰敬式執行としてまいりたく、ご理解いただき、おすすめてくださいますようお願いいたします。

飛騨御坊真宗教化センター・高山別院 2024年8月行事予定

日	曜	時間	ご坊センター・高山別院・教区・組	会場	日	曜	時間	ご坊センター・高山別院	日	曜	時間	ご坊センター・高山別院
1	木	6:30 16:00	別 暁天講座:藤場 俊基氏 9:00~飛騨学場 セ 第1部: 寺族交流会 第2部: 18:00~	本堂・御坊会館 御坊会館・庫裡ホール	17	土						
2	金	6:30 13:00	別 暁天講座:下畑 五夫氏 9:00~飛騨学場 別 追弔会 法話:藤元 雅文氏	本堂・御坊会館 本堂・御坊会館	18	日			教務所 夏季休暇			
3	土	6:30 7:00	別 暁天講座:藤元 雅文氏 9:00~飛騨学場 別 半日華	本堂・御坊会館	19	月						
4	日	6:30	別 暁天講座:尾角 光美氏 9:00~飛騨学場	本堂・御坊会館	20	火						
5	月	6:30	別 暁天講座:末永 賢治氏 9:00~飛騨学場	本堂・御坊会館	21	水	16:00	組 高山2組所長巡回			御坊会館	
6	火	19:00	組 高山2組教化委員会	研修室	22	木	13:30	教 岐阜・高山両地区同推協議			岐阜教務所	
7	水				23	金						
8	木				24	土						
9	金				25	日						
10	土				26	月	7:00	別 半日華				
11	日	13:00	別 大谷婦人会定例 法話:三島多聞氏(輪番)	御坊会館	27	火	13:00 15:45	別 御逮夜 組 高山1組組会・門徒会・所長巡回			本堂 真蓮寺	
12	月				28	水	13:00	別 親鸞聖人御命日 法話:小原 宗成氏(圓龍寺住職)			本堂	
13	火	7:00 7:00	別 前住上人ご命日 別 一日華	本堂	29	木						
14	水				30	金	17:00	組 莊白川組門徒会・所長巡回			白川地区	
15	木				31	土						
16	金				2024年9月 ※中旬までの掲載とし、定例行事は省きます。							
					日	曜	時間	ご坊センター・高山別院	日	曜	時間	ご坊センター・高山別院
					7	土	15:00	組 朝日高根組門徒会・所長巡回	12	木	15:00	組 吉城組門徒会・所長巡回
					12	木	13:30	組 高山2組組会	15	日	13:00	別 納骨経